

受付

02.6.23

高松福祉課

社会福祉法人
美咲会

事業所名
小規模多機能ホーム
みずほ苑

代表者

大澤 新治

管理者

松田 拓史
山田 剛史

法人・
事業所
の特徴

法人：富士見市、三芳町に拠点をもち、特養・シヨート・デイ・グループホーム・小規模多機能・地域包括(2事業)・居宅介護支援事業所の8つの介護保険事業を展開している。
事業所：外出する機会を多く持ち、ご利用者が住み慣れた地域に出て、楽しんでいただけるように支援しています。

小規模多機能型居宅介護「サービ評価」 総括表

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	人	1人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画	
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、事業所内及び施設全体の美化に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハットの集計結果の活用の上で定着化を図ります。また、気がかりシートの導入の検討を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハットについては、毎月全体会議にて集計結果を報告。再発防止を検討し、ケース担当がその後の様子を確認している。 気がかりシートの導入を始め、毎週金曜日の朝礼で情報共有しているが、細かい所の仕組化までには至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間の情報の共有は出来ていないと思う。 モニターでの様子をケアマネから介護職員に今後もしっかり伝えてもらえれば良いと思う。 市から連絡した際も、どの職員に聞いても小多機の職員は理解できている。 遠方の家族の連絡は難しいと思う。メールなどでのやり取りも活用してみようか。市役所への連絡もメールでの問い合わせが増えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 気がかりシートを仕組化して、リスクマネジメントの強化に努めます。 遠方の方や仕事の都合で連絡が難しい家族とメールでのやり取りが出来るよう整備します。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、事業所内及び施設全体の美化に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 掃除チェック表をもとに、トイレ、居室、フロアの定期清掃を継続している。繁忙が予測される日は前日に行ったり、次の日に行うなどしている。 	<ul style="list-style-type: none"> いつも清潔になっている。 臭いは感じない。 家と同じ気持ちになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「7、8年目の施設にしてはきれいだね。」と言われるように、事業所内だけでなく、エレベーター内や玄関などの清掃を定期的に行い、施設全体の美化に努めます。 	
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方にもっと事業所の取り組みを理解していただくために、取り組んでいる内容を周知する場を設けます。 	<ul style="list-style-type: none"> 苑の前の掲示板や回覧板にて、せきざわ横丁やパワーアップ体操の開催や内容の周知を行った。 12/16から12/21まで、制作した壁画などの作品展覧会を開催し、普段アクティビティとして取り組んでいる内容の周知を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 町会の行事に毎回参加していた。 町会の運動会にも出られる種目があれば参加してほしい。 パトロールを月に1回、小学校の下校に合わせて14時半頃に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「地域の拠点施設」であるという意識の向上を図るため、事業所のあり方について職員同士で意見交換や勉強会を行います。 	

<p>D. 地域に外向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>・ご近所の心配な方に引き続き関わられるように、送迎時など気になられる方を見かけた際は、職員間で情報を共有し、何かあれば地域包括に報告が出来る様にしていきます。</p>	<p>・送迎時など、ご近所で気になる方がいるなどの情報の他に、独居高齢者を狙った空き巣の情報や、利用者に対するご近所からの相談など、職員間で情報共有している。地域包括へも報告、相談しアドバイスなどをもらっている。</p>	<p>・送迎時に職員が近所の方で気になった方は、包括に相談してくれている。 ・関わっていないわけではないが、先頭に立ってやっているわけではない。 ・心配な方が表立って見えるわけではない。包括との連携は出来ていると思うが、どう関わっているかはわかりづらい。 ・市で非常時の連絡体制について、福祉課が主導で進めている。要援護者リストという形で民生委員に知らせるとリストにしてくれるようになっていたが、なかなか民生委員のなり手がいない。</p>	<p>・運営推進会議などで情報を収集し、地域のイベントや活動に出向き、ご利用者の活躍の場を設けていきます。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>・地域包括や民生委員と連携し、運営推進会議の場で、地域の取り組みについて話し合える機会を増やします。</p>	<p>・地域包括や民生委員、常会役員、市役所職員の方など、出席された方との意見交換の時間を設け、利用者が参加できる地域のイベントや取り組みの集まりを行いました。民生委員から頂いた情報をもとに、町内の「フラワーの会」の見学に行った。</p>	<p>・会議の空気作りはとでも良い。 ・フェイスブックなどを使って多くの報告をしていて良い。 ・定期的でなくて良いので、地域のボランティアとの関わりを知りたい。</p>	<p>・運営についての報告に、ボランティアの報告も行います。また、運営推進会議の場を活用して、ボランティアの幅を増やします。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>・事業所の防災対策を知っていたために、防災訓練の周知を強化します。 ・地域の方と連携が図れるように、町会の防災訓練に継続して参加します。</p>	<p>・事業所の防災訓練について、掲示板や回覧板にて周知を行った。 ・町内の防災訓練に、職員だけでなく、利用者も参加した。</p>	<p>・町会で3月に訓練があるが、内容がマンネリ化して難しい。消防士を呼ぶようなものが一番良いと思う。 ・起震車のなまず号で揺れるのを体験する訓練は、町内の方も来やすいのではないかと。</p>	<p>・地域との連携強化を図るため、事業所の防災計画について説明をする場を設けます。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月18日(16:30~17:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 山田、精木、猪狩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	0人	0人	6人

前回の改善計画
本人が利用中など時間を工夫してケアマネジャーが訪問し、家族と支援の方向性を話し合う場を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアマネジメントの時間が明記されているため、家族と話す時間をケアマネジャーは立てやすくなった。
・家族と話し合った内容は随時、ケアマネジャーから情報共有されている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	1	0	0	6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	0	0	0	6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	0	0	0	6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	1	0	0	6

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・個々に必要とされている支援を行えている。毎日、朝礼や日誌にて状況報告も出来ている。
・服薬が難しい利用者の家族に服薬介助の提案をし、家族の負担が軽減された。
・本人の情報やニーズ等、朝礼や夕方の時間を使い、書面や口頭で報告や共有があるため、ファーストアプローチがしやすくなった。
・通いに繋がらない方への訪問、声掛けも全体で良く出来ている。
・ケアマネが訪問する前に、本人のことで何かあるか確認があるので、聞きそびれが少なくなった。
・利用開始前の本人の情報やニーズについて、朝礼や全体会議にて共有出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の心の状態により、サービスの利用前の段階で止まってしまっており、先に進めていない。
・家族と暮らしている場合は、送迎時に家族と話すことは出来るが、一人暮らしの方の家族とは話すことが難しい。
・家族の不安を受け止める支援は出来ているが、関係づくりのための配慮までには至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・遠方の家族とも定期的に話しをする場を設け、関係づくりを強化する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月18日(16:30~17:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 山田、精木、猪狩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	1人	0人	0人	6人

前回の改善計画	サービスを利用する事で本人の状態や要望が変化していく。利用者が声にしらない要望を聞き取るよう関わる習慣をつける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 普段の会話からニーズをくみ取り、支援につなげられた。 ・ 変化に気づき、日誌等で職員間の共有を図った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4	2	0	0	6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	2	0	0	6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	2	0	0	6
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	2	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 本人の目標を理解し、外出などアクティビティで他者との交流が出来るやすい環境を作っている。状況は朝礼にて報告している。 ・ 本人の目標に向かっての一步が踏み出せるように声掛けが出来ている。 ・ 変化に気づき、日誌等に記して職員間で共有出来ている。 ・ 利用開始時に、サービス計画書の目標を必ず確認している。 ・ 出来る限り一人で暮らしたい方に対して、通い時以外にも電話等で服薬の確認をするなど支援している。 ・ 個々の変化に気づけるように心掛けている。 ・ 本人の当面の目標「～したい」について、言葉だけではなく表情や行動からも汲み取るよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 本人の出来ること出来ないことが日によって変わる事があるが、毎回同じ支援をしてしまっていることがある。 ・ 本人の状態や要望が変化していく中で、目標が定まらない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ モニターで聞き取った内容を朝礼の場で必ず報告・共有し、職員全体で支援の方向性を統一出来るようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月18日(16:30~17:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 山田、精木、猪狩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	0人	0人	6人

前回の改善計画	利用者の状態など、ケース担当を中心とした仕組みを構築する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・全体会議時にケース担当からケース毎の検討事項を報告している。・ケース担当中心に、利用者の状態変化の報告、共有など随時行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	5	0	0	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	1	0	0	6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	3	0	0	6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	0	0	0	6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	2	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者の体調不良の際、お粥などの食べやすい食事を提供するなど声をかけ提供している。少しの変化も朝礼で話し、その都度対応している。・会議の中で変化のあった利用者について、細かく説明があるので、行動につなげやすい。・迎え時の変化も帰苑後すぐに共有出来ている。・それぞれにケース担当がおり、報告等が随時あり、情報の共有が出来ている。・通い時の体調の変化については、バイタルチェックなど状態を共有して、必要に応じて家族に連絡等対応出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・自宅での生活がどのような生活になっているかその後の情報がない。利用前の情報のままになっている。・利用者により、情報をしっかりと把握できかねている方もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・利用者の状態について、本人だけではなく、家族からも情報が得られるように、担当者会議にケース担当も出来るだけ出席出来るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月19日(16:00~17:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 児玉、精木、佐藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	0人	0人	6人

前回の改善計画
生活歴など聞き取った内容が記録化され、共有できるような仕組みを作る。

前回の改善計画に対する取組み結果
・日頃の会話やコミュニケーションの中で得た生活歴などの情報を、ケース記録に記録する習慣ができている。
・記録を読むだけでなく、朝礼や全体会議の中でも情報を共有する時間を設けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	2	0	0	6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	1	0	0	6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	3	0	0	6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	3	0	0	6

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日頃、利用者が自らの行動予定を話してくれることを、聞き流すことなく把握し、共有している。
・お花の先生だった方のテーブルに切り花を飾り、会話を広げる工夫をするなどしている。
・地域のお祭りや、防災訓練に参加している。
・フェイスシート等を通じ、職員からも情報を聞き、理解できている。
・家族交流会の実施や、苑での行事をチラシ配布等で周知し、関係が切れないう支援している。
・朝礼時や経過記録への記入で情報の共有を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・各々の職員が知り得た情報が情報共有出来ていない時がある。
・尋ねても会話が成り立たない利用者も中にはいるので、難しい面もある。
・地域の資源について、十分に把握できていない。また、民生委員等の把握がしっかりとできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・会話を「おしゃべり」と流さず、情報として意識し、記録に残す習慣をつける。
・定期的に回覧版を見て地域の活動を確認し、ステーションに掲示する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月19日(16:00~17:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 児玉、精木、佐藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	0人	0人	6人

前回の改善計画	地域の社会資源の情報収集を行い、個別性のある活用を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・運営推進会議で町内の活動などを伺い、民生委員の方からの情報で「お花の会」の活動の見学に行くことが出来た。 ・せきざわ横丁で、制作に必要などんぐりがどこに落ちているかなどの情報収集をし、活用することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	3	0	0	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	1	0	0	6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	0	0	0	6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	0	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用者の体調や家族の状況に応じて「通い」「訪問」「宿泊」を適切に切り替えて提供している。 ・包括のオレンジカフェ、地域のお祭りに参加している。 ・町内の「お花の会」などの活動の見学に行っている。 ・天気の良い日は、希望者に散歩など外出の支援をしている。 ・広報等で行われている展示会や行事などチェックし、行く事ができている。 ・通い時、本人の状態、ニーズに合わせ、通いの時間を短縮したり延長する等対応している。 ・日常の関わりから、いつもと違うと思った点は、すぐに他の職員にも伝え、共有するようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・希望により外に出ても、「もう帰ろう」と言われることがあり、対応に苦慮することがある。 ・全員での外出は難しい時がある。 ・地域の資源の活用について十分でない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・利用者一人ひとりの気持ちや、希望に沿った活動ができる環境を作る。 ・全体会議でケース担当を中心に、その時の本人の状態やニーズにサービスが適切か見直す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月19日(16:00~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 児玉、精木、佐藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	0人	0人	6人

前回の改善計画	自治体主催の会議の情報収集を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・フラワー会などの情報収集は行ったが、他の会議が土日に行うことが多く、あまり細かい内容まで情報収集が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	3	0	0	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	3	0	0	6
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	4	2	0	0	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	1	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・介護予防の体操や地域清掃への参加、夏祭り、子ども達との交流会を行い身近に感じられる施設となっている。・せきざわ横丁、パワーアップ体操に大勢の方が参加している。・苑での消防訓練に地域の方が参加している。・こぼと保育園の園児や学童の子ども達と交流会を行っている。・回覧板など確認し、参加出来るイベントには積極的に参加している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・保育園や学童の子ども達が来苑されての交流はあるが、こちらから出向いての交流はない。・町内会の行事は土、日曜が多く、一部の利用者しか参加できない。・自治体主催の会議の情報が共有されていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・学童などの活動で、利用者が一緒に参加出来ることがあるか情報収集を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月19日(16:00~17:00)

7. 運営

メンバー 児玉、精木、佐藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	0人	0人	6人

前回の改善計画	地域の拠点施設であるという自覚を持ち、協働した取り組み活動(パワーアップ体操やミツカフェ、せきざわ横丁等)の宣伝、周知を積極的に行う。また、地域の要望があれば新たな活動も検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・苑の前の掲示板や回覧板での周知を行った。 ・12月に行われる展覧会で、パワーアップ体操やせきざわ横丁の宣伝をしていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	0	0	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	1	0	0	6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	1	0	0	6
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	5	1	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方とせきざわ横丁やパワーアップ体操など定期的に行い、気軽に意見や相談ができる施設になっている。その都度適切な対応、助言をしている。 ・意見や苦情について、全体会議にて情報を共有している。また、改善策も話し合っている。 ・ゴミゼロ運動に参加している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の有り方に対しての意見を話す機会が少ない。 ・オレンジカフェが、曜日が固定されており同じ人しか参加することができない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の拠点施設」であることについての意識が向上するように、事業所のあり方について職員同士で意見交換や勉強会を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月20日(17:00~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山田、児玉、佐藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	0人	0人	6人

前回の改善計画	会議で話し合われた再発防止策について、翌月の会議で再検証を行い、同じような事例を起こさないように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットについては必ず結果とそれについての防止策について話し合いが行われている。・ヒヤリハットの担当職員中心に再発防止が話し合われ、ケース担当がその後の様子を確認している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	1	0	0	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	2	0	0	6
③	地域連絡会に参加していますか	3	3	0	0	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	1	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・毎回法令研修等に参加出来ている。・利用者の行動を良く観察するようにしているので、今のところ事故はなし。・気がかりシートの記入を始めた。毎週金曜日に共有している。・ヒヤリハットの1歩手前について、定期的に話し合えている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地域連絡会への参加が出来ていない。・気がかりシートを導入し始めたが、こまかいところの仕組化はまだ出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・気がかりシートを仕組化して、リスクマネジメントの強化に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月20日(17:00~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山田、児玉、佐藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	1人	0人	0人	6人

前回の改善計画	定期的に成年後見制度の勉強会を行い、理解を深め、必要に応じて制度に繋げるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見制度を活用する対象者はいなかったが、成年後見制度の勉強会は行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	0	0	0	6
②	虐待は行われていない	6	0	0	0	6
③	プライバシーが守られている	5	1	0	0	6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	3	0	0	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	1	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・会議の場で、身体拘束やプライバシーに関する研修を受け、意識出来ている。理解を深めている。 ・不適切ケアについて全体会議で振り返り、日々のケアについて確認をしている。 ・個人情報の書類は、鍵付きの場所で保管している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・プライバシー保護については、利用者の話しを別の利用者の前で話してしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・個人情報の取り扱いを明確化し、適切に個人情報が管理できるようにする。	